

令和5年度 相談支援部会報告

令和6年3月15日

都筑区自立支援協議会全体会資料

五浦洋輔（PDDサポートセンター グリーンフォーレスト）

① 都筑区自立支援協議会 相談支援部会について



都筑区自立支援協議会相談部会の機能分類

自立支援協議会 の機能

情報機能

調整機能

開発機能

教育機能

権利擁護機能

評価機能

相談支援部会

参加者：相談に従事する支援者および教育・医療関係者等

事例提供



GSV（グループスーパービジョン）



支え合う
育ちあう
働きやすい環境を考える

地域課題検討



計画相談部会

参加者：都筑区および近隣区で計画相談
に従事する支援者

研修会



座談会



②地域課題の 抽出について

GSV実施日：8/4，10/31，2/6
地域課題抽出会議日：8/10，11/14，2/8



地域課題抽出の2視点

相談支援部会

参加者：相談に従事する支援者および教育・医療関係者等

事例提供



GSV（グループスーパービジョン）



支え合う
育ちあう
働きやすい環境を考える

地域課題検討



相談員の困り事の解決を目指し
意見を出し合い、解決できない
（具体化できない）のであれば、
そこは地域課題の可能性がある



事例検討の視点での「本人
ニーズ」の達成が困難な理由
を分析し地域課題の可能性を
検討する

両視点での検討

【参考】都筑区GSVホワイトボード写真

事例提供者である相談員の
SVニーズ
課題の具体化を検討する

【考察された課題】

- ①子供の教育を受ける権利が阻害されている可能性
- ②児童期の本人中心支援
- ③教育・福祉の連携
- ④母を支えるシステム作り

【参考】都筑区地域課題抽出ホワイトボード 写真

ジェノグラムとエコマップから課題が生じている状況をアセスメントする

【グループで考察された課題】

- ①医療連携が困難であり、ご本人の病状等の正確なアセスメントが出来ない
- ②福祉領域が未介入であり、教育のみで世帯を支えようとしている
- ③兄が休学し本人を支えている
(ヤングケアラー)
- ④母を支えるシステム作り



③地域課題検討 について



抽出された地域課題（候補）を領域ごとに分類してみる

地域課題分類会議実施日（幹事会）：2/8

地域課題検討会議（令和5年度2月実施）

R6年2/8（木）相談部会 事務局打ち合わせ

全体進行：宮澤さん

都筑区自立支援協議会地域課題リスト

①相談員の育成

ファシリ：五浦さん

- 本人が受入れられるプラン作成
 - 本人と共有できるプラン
 - 悩みを吐き出す場所
 - 虐待ケース・愛着形成が不十分なケースへの支援
 - チャレンジする権利を保障する支援
 - ほどよい距離感で見守る
 - 相談員の「アセスメント力」を向上
 - ヤングケアラー
 - コミュニティワーク力
- プランの作り方
- 相談員の孤立化防止
- 見守る支援
- 地域資源の活用

③本人への関わり

ファシリ：斎藤さん 記録：

- 本人と交わした約束
 - 福祉サービスに馴染まない人への支援
 - 寂しさへの支援・心の拠り所
 - ピアのちからを生かした支援
 - ひきこもり支援
 - 困り感を抱かない本人へのアプローチ
- 倫理的ジレンマのあるケース

ファシリ：中谷さん・柳澤さん 記録：

②児童の支援

- 児童の意思決定を支える
- 学齢期のメンタルヘルス
- 児童期の保護者に対する支援
- 児童の困難事例を地域で支える仕組み
- 教育分野との連携
- 障害児相談の理解促進、事業所の拡充

家族への支援

- きょうだいへのサポート体制

その他

- コミュニティワーク
- 地域資源の活用やつながり
- 地域全体で子育てする仕組み
- 福祉教育、障害理解や啓発

他課題優先のためペンディング

④多職種連携

ファシリ：七井さん 記録：

- 8050問題
 - 多問題世帯
 - 親亡きあとを支える仕組み
 - 就労している人への支援
 - 教育福祉の連携
- 就労支援と福祉の連携
- まるっとカンファレンス




地域課題（候補）について対応策や取組 を検討する

地域課題検討会議実施日： 2/22

地域課題検討会議とは

同年度に抽出された「地域課題」の可能性のあるものを、カテゴリー分類し、福祉・教育・医療従事者に各々の専門的ご意見をいただき、本当に解決方法がないかを検討する



解決策があるのであれば地域課題ではなく、すぐに解決できる



解決策がなくとも「あれば良いな」を議論してもらおう

【お願い】

より検討を深めるためには、本日までご参加いただいている皆様に部会を超えてご参加いただき、ご意見をいただけたらありがとうございます。

④地域課題解決 に向けて



令和5年度、解決に向けて取り組んだこと

【POINT】横浜市は制度化・事業化は区単位では実施しにくい。そのために、まずは人の繋がりで解決できる事を考える（人⇒もの⇒金の順）

連携シリーズ！

8050家庭支援
65歳での介護保険切り替え
はどうしたら良い！？



12/19 第2回計画相談部会
主任ケアマネ連絡会コラボ
開催

双方相手の事業が不明で不安
双方連携したい想いはある
ただ土壌の違いがある
(思考・取り組み方等)
今後の取り組みを検討！

相談員だけでは意思決定支
援はできない。チームで意
思決定支援をする必要があ
る！



1/11 GH部会と共同開催
意思決定支援講義
グループワーク

事例に対してGH/相談で行
える意思決定支援を検討
都筑区で意思決定支援会議
をスタンダードにしたい！

教育機関との連携
(他職種連携の難しさ)



担当者会議で課題を報告



児童に携わる部会
(児童部会・進路部会)
で相談事業をプレゼン

一部の先生から興味をもっ
ていただく

②計画相談はひとり職場で心配・・・
初任研修了後、誰も頼れない・・・
新規開所に不安がある・・・



新しい相談員は都筑区の宝

形式ばらずに助け合う関係性を（所属はあるが、皆横浜市の相談員！）

サロン（茶話会）開催（概ね毎月開催）

新人（後輩）相談員

【不明点】
○福祉サービス
○請求方法
○ケースワークの躰き
+
誰を頼ってよいのか

（先輩）相談員

○不明点への助言
⇒複数の意見交換にて
新たな知識の習得

○必要に応じてOJTサ
ポート

定期的に新人相談員の困りごとを定点解決する
先輩相談員も複数の意見を聞き、新たな学びの場とする
新規事業所を手厚くサポートする



無理のない参加（遅刻・早退OK）
オンラインを準備し参加形態を増やす
談笑を交えて
解決できない事はGSVにて皆の力を借りる！

ご清聴ありがとうございました。

インターンシップ
生員共々